

第38回青森県高等学校総合文化祭日本音楽部門結果報告

平成29年10月29日（日）、青森明の星高等学校「明の星ホール」で行われた第38回青森県高等学校総合文化祭日本音楽部門において、6年連続で最優秀賞を受賞することができました。今年は、牧野由多可作曲「花舞」を演奏しました。この曲は、花が華やかに咲き誇り、きらびやかに舞い広がり、やがて美しく散ってゆく様子を表現した難易度の高い曲です。生徒達は、全国大会を終えた8月中旬からこの曲の練習を開始し、10月の県大会を迎えました。本番の演奏では、変容していく主題や曲のテンポに気をつけながら見事なアンサンブルを披露したと思います。また、全国大会の舞台での経験が生きた結果だとも思っています。

来年8月に長野県塩尻市で開催される全国大会に出場することが決まりました。これからも、青森県代表としての自覚を持ち、より精度の高い練習に努めていきたいと思っています。

当日、会場に足を運んでくださった皆様はもとより、陰ながら応援をしてくださる皆様にも心よりお礼を申し上げます。



「明の星ホール」での演奏の様子

子



6年連続「最優秀賞」受賞の
日本音楽部員